

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	ひのめばえ保育園
施設所在地	東京都日野市東豊田2-29-1
法人名	学校法人AppreSeed学院

1. 活動のテーマ

<テーマ>

「葉」

- ①葉はどんな形をしているのか・・・大きさや形の違い。
- ②どんな色の葉があるのか・・・季節によって変わっていく。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

毎日散歩も出かけ、たくさんの自然と触れ合い、興味・関心を持って楽しんでいる。また、小さな虫やきれいな花を見つけ喜んでいる。その中で、子供達が手に取りやすい「葉」をテーマにし、直接触れた感触での五感の刺激や好みの葉の様子を観察することで葉の変化から移り変わりを知ったり、疑問をもったりできるよう援助する。 また自分が拾ってきた葉を使って制作をすることで、想像力や表現力を養い、子どもの興味探求心をさらに深めていく。

2. 活動スケジュール

11月

- ・導入として絵本を用いて秋の自然を知り、興味・関心を持つ。
- ・遠足実施…公園内を散策し、自由に葉を集める。
- ・製作…葉っぱ集め(色分け・形分け)
…集めた葉を使い、製作をする

12月

- ・散歩にて再度、葉っぱ集め。
- ・集めた葉を書画カメラを活用し、観察する。
- ・葉を書画カメラで観察し、葉の不思議を見つける

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

絵本・画用紙・模造紙・カゴ・絵の具・のり・ビニール袋

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

遠足実施前におこなった、保育士が画用紙で作った葉や木の実集めでは、好きな葉を手に取りイメージを深めている様子だった。遠足にて集めた葉を、同じ色や同じ形で分け模造紙に貼った。様々な形があることに気づき、また緑色の葉が少なくなり、赤・黄・茶といった秋から冬にかけて季節とともに移り変わっていく葉の色を、実際の目で見て感じる事ができたことで、葉に興味を持ち、不思議だね、きれいだねという声が聞けた。葉に興味を持ったところで葉拓の制作を行った。どんな形かどんな色に近いのか難しそうにしている子どもには一緒に考えて考えることで、自信につながり、積極的に行う姿が見られた。葉拓では葉の形がしっかりと画用紙に写ったり、葉脈までが写ったりすることにびっくりした様子だったが、同時に非常に喜び自分から積極的に何回も行う姿がみられ、この色でもやってみようという意欲的な姿や、もっときれいに写したい、この形の葉だとどうなるのかなど探究活動がみられた。書画カメラでは葉の形だけでなく葉脈も見られたので、葉脈について、これなんだろう！という問いが生まれた。そこで葉脈についての話も子どもたちと話し合いをしていった。子どもたちが自由な発言ができるよう、子どもたちのどんな発言も楽しく聞きながら、子ども同士の会話も大事にした。葉脈から水分を取り入れて大きくなることを分かりやすく伝えたとこ、普段見えないところが見えている不思議さといま、非常に興味をもった様子で聞き入っていた。電子黒板に写った葉脈を手でなぞってみたり、実際の葉を一生懸命見つめ、葉脈を探してみたりと子どもたちの自主的な探究活動がみられた。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

初めは不思議に思うことの方が多かったが、興味・関心力が強く、「これは何？(どんな形?)」「これは何色?」という声が良く聞かれ、保育士との会話を楽しみながら色分け・形分けしていた。時に、保育士ではなく、子供が率先して教えてあげる姿も見られた。

活動の様子がわかる写真 2枚以上を添付してください。

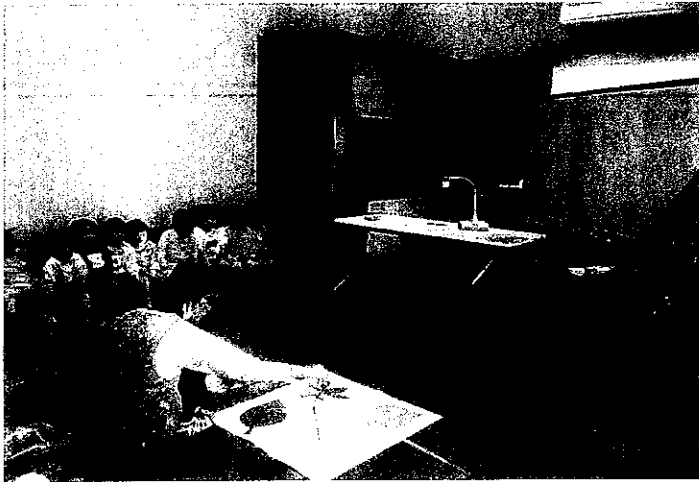
※別紙記載

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

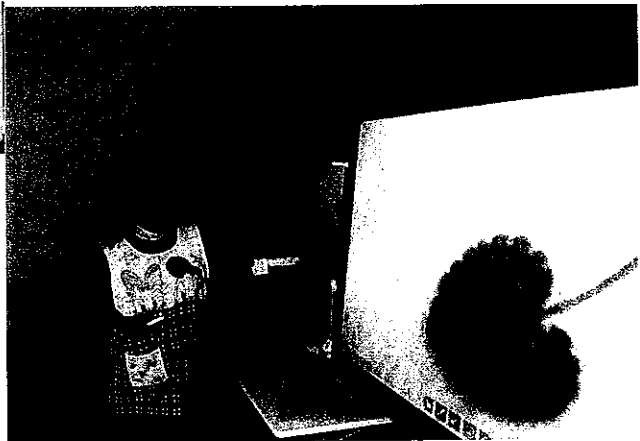
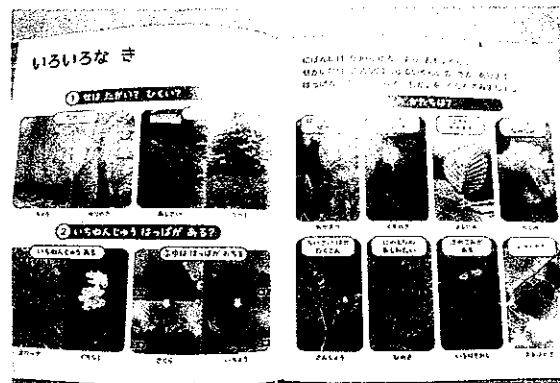
子供の興味・関心に対し、色々な方法で体験してみることで、知りたい気持ちが一層強まっていく事を感じた。ひとつひとつ丁寧に伝え、じっくり考える時間を作る事で、「これが葉脈だよ！これは赤色だね、こっちは黄色だよ。」と子供同士で教えあったりする姿も見られた。今回の取り組みを通し、探求心が芽生え、子供の「これなに?」に今後も耳を向け、「どうなっているのか?」という、子供の疑問を大切に、そのつど一緒に考えていき、身近な自然物に対する興味関心を引き出していきたい。

活動報告 写真



保育士が葉っぱの色の違いを伝え、模造紙に色分けしていくことを伝えた。遠足で集めた葉っぱを模造紙に子供達が色分けして落ち葉を置いていく活動を行った。最初は戸惑いながらも、一生懸命考えながら自ら葉っぱを色分けしていくうちに、葉の形や色の違いを楽しむ姿がみられた

書写カメラに葉を写しだし、葉脈があることを発見！なんだろう、これ？の気持ちを大切に色ペンを使って、わかりやすく葉脈を観察した。子どもたちの意見をたくさん聞き、葉脈の働きを伝えていくと子供達は真剣に聞き入っていた。事前に葉っぱの絵本を子供達と見て興味を持てるよう働きかけていった。



実際に子供達に色ペンを使って葉脈をなぞって視覚で感じられるように働きかけていった。興味を示し、10名全員が葉脈をペンでなぞって楽しむ事が出

